

2018年度(平成30年度)日野市環境白書を発刊しました

日野市では、環境基本条例に基づき環境に関する年次報告書として「日野市環境白書」を毎年発刊しています。「環境白書」は日野市環境基本計画の柱である5つの分野、「みどり」「水」「ごみ」「地球温暖化」「生活環境」の分野ごとに環境指標を設定し、毎年の移り変わりを図表などで示しています。

また、市民の皆さんの協力をいただいて、計画の進行状況の評価、確認を行っているほか、市の機関、市内の市民団体・学校・事業者などの環境への取り組みについても紹介しています。「2018年度(平成30年度)日野市環境白書」の概要は以下の通りです。

●2018年度の環境への取組のトピックスとして次の4つを掲載しています。

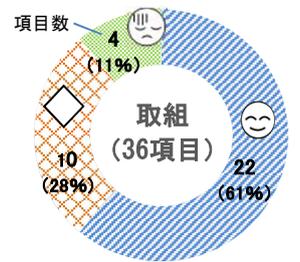
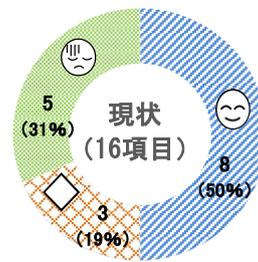
- (1) カワセミハウス協議会環境分科会スタート
- (2) アートディレクション事業
- (3) 黒川マイスター講座スタート
- (4) 東豊田緑地保全地域における湧水白濁及び枯渇の発生について

●指標は全体で52項目。総合評価は右の円グラフの通りで、環境への取り組みはがんばっているものの環境の現状はやや厳しい状況です。

●分野別「ここがポイント！」(第2章)から

- ①みどり分野…森林の割合、緑被率、農地面積のいずれも減少しています(グラフA参照)。学校給食での地元野菜の使用率は約30%で目標25%を超えています。
- ②水分野…河川や用水の水質は良好で、水生生物も重要種を含む多くの種が確認されています。
- ③ごみ分野…1人1日当たりのごみ排出量は年々減少し目標値590gに近づいています(グラフB参照)。マイバック持参率・レジ袋辞退率は高い水準を維持しています。
- ④地球温暖化分野…CO₂排出量は4年続けて減少し、中期目標(2020年度に設定)を達成しました。ふだん着でCO₂をへらそう宣言や環境家計簿(エコキング)など多数の市民に参加いただき、市民の意識の高さが評価できます。
- ⑤生活環境分野…「未達成」の指標は1つもなく、良好な生活環境が維持されているといえます。

環境白書は日野市の環境に関する様々な情報を集約した内容となっていますので、是非ご覧ください。

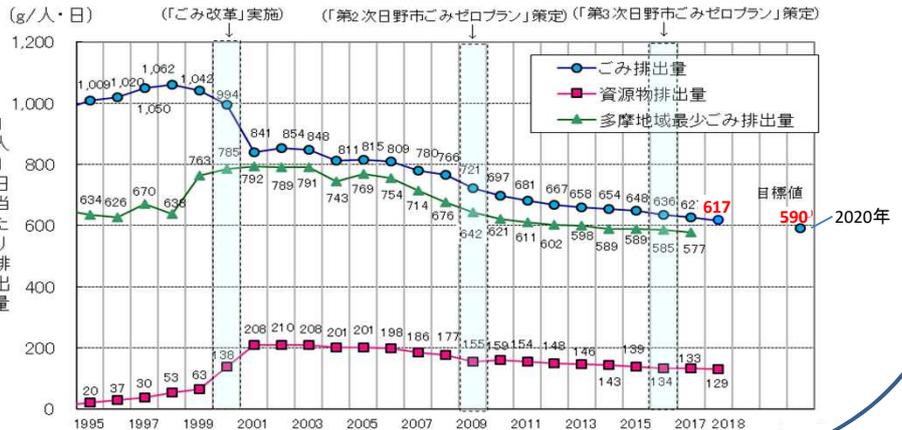


😊 目標達成 😞 目標未達成 ◇ どちらともいえない

(グラフA)



(グラフB)



環境白書パネル展を開催しました

12月17日(火)から24日(火)まで「2018年度日野市環境白書パネル展」を開催しました。白書で報告している「みどり」「水」「ごみ」「地球温暖化」「生活環境」の5つの分野から、市民の皆さんの関心が高いと思われる12の指標をグラフや表を使ったパネルにしてわかりやすく解説しました。このパネル展は、市民の皆さんに日野市の環境の現状と取り組みを知っていただき、併せて環境白書にも関心をもってもらいたいことを目的としています。

*環境白書の内容は日野市のホームページに掲載しているほか、市立図書館などで閲覧できます。入手を希望される方はカワセミハウスまでお問い合わせください。

今年度第3回カワセミハウス協議会開を開催しました

11月23日（土）9：30～11：45 協議会メンバー27団体・個人の代表者など42名が参加し第3回カワセミハウス協議会を開催しました。今回の議事は、2020年度の協議会日程や行事日程について、年末の大掃除大会について、などでした。また、昨年を超える約600人（推計）が来場したオクトーバーフェストの会計報告、来場者アンケートなど実施結果や、環境分科会のこれまでの活動状況及び今後の活動予定などの報告がありました。

協議会閉会后、501件の申し込みがあった2020年度の集会室の予約について重複した日程などの調整が行なわれました。第4回目の協議会は2020年2月8日（土）の予定です。

市民の方々を対象とした3つの講座を予定しています

第12期市民環境大学

市民環境大学は、地球規模から身の回りの環境まで幅広く考え、正しく知ることで、問題解決のためにみんなでできることを実践していくことを目的とした講座です。

講座は5月から7月の前期と、10月から12月の後期に分けて合計20回開かれます。講座の内容は身の回りの環境の基礎から大学で行なっているような専門的なものまで含んでいますが、「地球温暖化の影響と対策」「水質汚染と対策」「黒川清流公園の自然」など、いろいろな事例や最近の話題などを取り上げわかりやすく説明するほか、夏と冬には公開講座を開き、黒川清流公園の水、植物、鳥などについて現場で学びます。皆様、どうぞお気軽にご参加ください！

- ・前期2020年 5月～ 7月（全10回）
後期2020年10月～12月（全10回）
- ・毎週木曜日10時～12時開講
- ・会場：カワセミハウス集会室
- ・定員：先着順で20名
- ・受講料は無料！

受講申し込み期間は2020年3月17日～4月17日です。
募集の詳細は広報「ひの」3月15日号でお知らせする予定です。



第16期

日野市雑木林ボランティア講座

日野市雑木林ボランティア講座は、明るく健全な雑木林を維持管理し次世代に引き継ぐことを目的に、平成17年にスタートしました。この講座は専門的な知識や技術を習得した雑木林ボランティアを育成し、緑保全の担い手を育成していくことを目的としています。

講座は雑木林の基本的な講義から始まり、手道具、刈払い機、チェーンソーの実習など雑木林の管理ノウハウなどについて、5月から翌年3月の全11回にわたり開講します。前期までの講座修了者は300名を超えました。是非、本講座に参加し、一緒に楽しい汗をかきながら雑木林の大切さを学んでいきましょう！

- ・主催：水と緑の日野市民ネットワーク
- ・2020年5月～2021年3月まで全11回開催
- ・毎月第2もしくは第3土曜日9時30分～15時開催
- ・会場：カワセミハウス、南平丘陵公園ほか
- ・定員：先着順で20名
- ・参加料：資料代など1000円

受講申し込み期間は2020年3月18日～4月10日です。
募集の詳細は広報「ひの」3月15日号でお知らせする予定です。



第3期黒川マイスター講座

この講座は湧水と緑豊かな黒川清流公園周辺の魅力を伝え、その自然環境の豊かさを広めていただく「マイスター」を育成することを目的としています。

黒川清流公園周辺の歴史や地形、湧水の状況や昆虫や野鳥、植物などの自然についての学ぶことができるプログラムを計画しています。

8割以上の講座に出席し真摯に学ばれた受講生には、日野市独自の「黒川マイスター」認定書とバッジが授与されます。

- ・2020年5月～2021年3月まで毎月1回程度
- ・会場：カワセミハウス、黒川清流公園
- ・定員：先着順で10名
- ・参加料は無料！

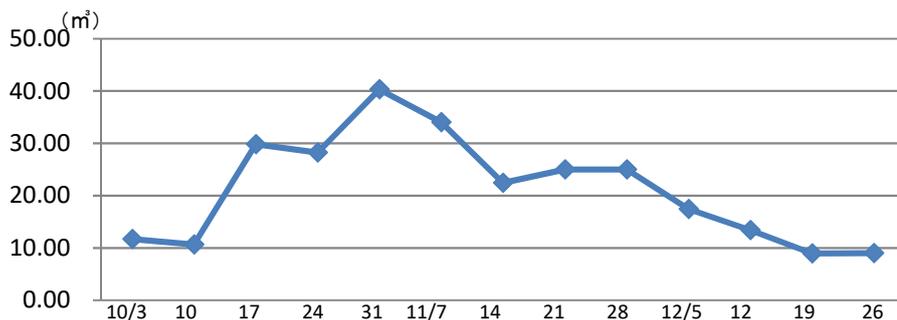
募集の詳細は広報「ひの」4月1日号でお知らせする予定です。



*上記の3つの講座の内容・回数などは、今後変更する場合があります。ご了承ください。

黒川清流公園の水路での湧水量測定結果（2019年10月～12月）

カワセミハウスでは2017年4月から毎週木曜日の朝、黒川清流公園あすまや池出口の水路で湧水量を測定しています。また、湧水量に大きな影響を与える降水量については、アメダス八王子地区降水量を参考にしています。



測定月	10月	11月	12月
平均流量 (l/秒)	24.2	26.6	12.2
月間推定流量 (t)	64,683	69,031	32,717
月間降水量 (mm)	675	95	53

*10～12月の月間推定流量の合計は166,431 t で7～9月合計より約60,000 t 増えました。10月の降水量は台風19号の影響で673mmと2011年以降で最多、また、11月の月間推定流量は69,031 t で2017年4月の測定開始以降の最高値となりました。

みんなの環境セミナー

「里山づくり」10月19日(土) 9:30～15:00開催

雑木林ボランティア講座の公開講座です。午前中は明治大学農学部教授倉本宣氏による講演会で、雑木林のボランティア立ち上げや雑木林管理の事例を通し、里山では植生管理だけでなく生物多様性の観点から生態系管理が重要なことを学びました。午後は元日野市職員の加藤勝康氏の指導で黒川清流公園での植物観察や公園整備体験などを行いました。参加者は講座生19名、一般応募3名の計22名でした。

「黒川清流公園の冬を探そう!」12月5日(木) 10:00～12:00開催

市民環境大学の公開講座です。講師は小倉館長とカワセミハウススタッフ村岡です。講座生23名、応募市民8名の合計31名が参加しました。冬の雑木林を訪れる野鳥たちの観察が中心でしたが、まだ葉が落ち切っていない木も多く鳴き声中心の観察になりました。参加者からは「多数の鳥が生活していることにびっくり」「黒川清流公園は初めてだったが町の近くにこんないい所があって驚き」などといった感想が寄せられました。

カワセミハウス写真展

「日野の植物たち」11月27日(水)～12月3日(水)開催

2016年10月に「日野の自然を守る会植物研究グループ」がまとめた報告書『次世代へ残したい日野市重要自然地域の植物相』をもとに、日野市内で見られる植物の中から次世代に残していきたい希少種を中心に、多摩丘陵や台地の崖、河原など生育地別に分類し、植物研究グループのメンバーが撮影した草花や樹木など66枚の写真で紹介しました。

環境分科会の活動

見て聞いて知ろう・くろかわシリーズ「黒川清流公園誕生秘話」10月22日(火) 14:00～16:00開催

元日野市職員である笹木延吉氏を講師に迎え、黒川清流公園を現在の形に整備した際の経緯、緑地保全地域に指定される前の黒川地域の話、黒川清流公園として整備する際の苦労話や環境への配慮など、あまり知られていないお話をさせていただきました。

また、水辺の生態系に関連してホテルの話や、保全地域の指定に尽力した市民の話から現在の日野市における緑地保全についてまで話が広がり、黒川地域のことだけでなく日野市全体の水と緑について考える良い機会となりました。約50名が参加し会場は満員となりました。



黒川防災会主催の防災訓練が行われました

11月30日(土) 13:30～15:30、日野消防署や日野市役所防災安全課などの協力でカワセミハウスとその周辺で実施されました。参加した方々は起震車や煙体験ハウス、AED体験、炊き出し体験などいろいろな体験を通して、防災に関する知識を増やすことに役立てられたことでしょう。

黒川子ども育成会主催餅つき大会開催

12月15日(日) 天気にも恵まれた冬の1日、カワセミハウスと芝生広場で開催されました。餅つきに参加したり、つくたてのお餅を食べたり、多くの来場者にぎわいました。

カワセミハウス大掃除大会が行われました

12月21日(土) 午前、協議会のメンバーを中心に日野市役所緑と清流課やカワセミハウスのスタッフを含め約50名が参加し館内・外の大掃除を行いました。参加者は4グループに分かれて集会室、オープンスペース、ロフト、キッチン、外回りなどを効率よくきれいに掃除し、新しい年を迎える準備を整えました。

2020年1月後半～4月前半に開催される主なイベント、行事の予定をお知らせします

環境分科会関連のイベント

●**フードロス最前線 もったいないを広げよう!**
3月7日(土) 14:00～16:00開催。「まちの生ごみ活かし隊」で毎年開催しているごみに関する講演会です。川越一磨氏(株)コークッキング代表取締役を講師に迎え、フードロスをテーマにお話ししていただきます。定員50名。2月15日号の広報「ひの」でお知らせする予定です。

●**つんで、つくって、たべよう!よもぎだんご**
3月15日(日) 9:00～12:00開催。カワセミハウス周辺でヨモギを摘んで、白玉粉を使ってよもぎ団子を作ってみなで食べます。ヨモギ以外にもゆでるだけで食べられる野草も一緒に摘んで食べてみましょう。定員は15名、参加費300円です。3月1日号の広報「ひの」でお知らせする予定です。

みんなの環境セミナー

●**親子で楽しむ野鳥かんさつ**
1月25日(土) 13:00～15:00開催。日野の自然を守る会の小久保雅之氏を講師に迎え、黒川清流公園の冬の明るい雑木林で野鳥を観察します。定員は親子12組、初心者の方には双眼鏡の使い方からお教えします。1月1日号の広報「ひの」でお知らせしました。

カワセミハウス写真展

●**日野の野鳥たち**
1月19日(日)～26日(日) みんなの環境セミナー「親子で楽しむ野鳥かんさつ」と連動して開催。自然豊かな日野市で見られる野鳥たちを林や水辺などの場所で分類し、新しい写真を含め約50枚の写真で紹介します。

黒川かわせみサロン

第30回サロン 2月 4日(火)
第31回サロン 3月 3日(火)
第32回サロン 4月 7日(火)



毎回14:00～16:00開催。参加費は100円です。日野市内にお住まいの高齢者の方を中心に、だれでも気軽に参加できる楽しいふれあいの場です。

C-plant まるっと

第13回 2月 9日(日)
第14回 3月 22日(日)
第15回 4月 12日(日)

中央大学を中心とする学生が運営しているボランティア団体C-plantが、子どもたちの学習支援や遊ぶこと、食べることを通して新しい地域の居場所をつくることを目指す活動です。

令和元年度 アートディレクション事業発表会

3月7日(土) 14:00～16:00、カワセミハウスで開催されます。今年度は「日野市こもれびハンカチプロジェクト」と題し、公募に応じた市内の中・高校生11名が、昨年7月から8回のワークショップを重ね、「こもれび」をテーマに作品を制作しました。各自が制作した作品をハンカチの形にし、それらをつなぎあわせて大きなフラッグを作ります。どんなフラッグができあがるか、乞うご期待!

日野市環境フェア が開催されます!

2月1日(土) 12:30 からイオンモール多摩平の森3階イオンホールで開催されます。

地球温暖化防止をテーマに

- ◇らんま先生のかんたん・びっくり環境実験ラボ
 - ◇親子でソーラーカーを作ろう 太陽光実験
 - ◇エコアラ・エコクマの省エネ啓発ショー
 - ◇塗り絵缶バッジ作成
 - ◇森の贈り物 どんぐりで工作 など
- 楽しいイベントが盛りだくさんです。また、先着150名の方にフェア恒例のカブトムシの幼虫をプレゼント!

入場無料です。皆さんお誘い合わせのうえ是非ご来場ください。



《カワセミハウス施設概要》

開館時間：9：00～21：30
休館日：毎週月曜日、年末年始（月曜日が祝日の場合はその翌日）
情報発信ラウンジ：環境・地域のコミュニティの場や、散策時の休憩所としてご利用できるフリースペース
オープンキッチン：IHキッチンヒーターやオープンレンジを常備
集会室：会議等で利用できる集会室3室（各室約30名収容）
可動式パーテーションを取り払い大きな部屋として使用可能
その他、授乳室、芝生広場もあります。

申請方法：使用日の属する月の3か月前の1日（各月最初の開館日）から使用当日までにハウス窓口に使用申請書を提出
*電話での仮予約も可能ですが仮予約後7日以内に窓口申請が必要です。

使用料：集会室1・2・3とも	
午前（09：00～12：00）	300円
午後（13：00～17：00）	400円
夜間（18：00～21：30）	350円
全日（09：00～21：30）	1,050円

*集会室は1室ごとの料金です。
*環境市民団体や自治会等は使用料が減免になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。
*集会室以外は無料で利用できます。

発行 日野市立 カワセミハウス

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-26-1
Tel/fax：042-581-1164
Eメール：kawasemihouse@j.com.zaq.ne.jp